



新ビワコオオナマズ水槽、新コアユ水槽がオープン！

令和8年(2026年)4月11日(土)11時、琵琶湖博物館水族展示室の新ビワコオオナマズ水槽と新コアユ水槽がオープンします。

オープンに先立ち、10日(金)17時15分からメディアを含む関係者向け内覧会、11日10時45分からオープニングセレモニーを実施します。

新水槽について

令和5年(2023年)2月のビワコオオナマズ水槽破損事故を受け、再建を進めてきた二つの新水槽が完成しました。

新ビワコオオナマズ水槽は、琵琶湖北部の葛籠尾崎の沖にある「ナマズ岩」に潜む“琵琶湖の主”の姿を再現しました。水槽の裏側に回ると、ナマズを下から(お腹側から)観察することができる構造となっています。

新コアユ水槽は、琵琶湖の代表的な漁の一つである「エリ漁」をイメージした水槽で、エリ漁で実際に使う網なども展示し、漁業との関わりを紹介します。



新ビワコオオナマズ水槽



新コアユ水槽

内覧会・オープニングセレモニーについて

- 内覧会

日 時：令和8年（2026年）4月10日（金）17時15分～18時15分

参加者：琵琶湖博物館協議会委員、第三者委員会委員、クラウドファンディング支援者
第2期水族展示再生応援寄附者 等

- みんなでつくった「新ビワコオオナマズ水槽&新コアユ水槽」オープニングセレモニー

日 時：令和8年（2026年）4月11日（土）10時45分～11時

参加者：三日月知事、滋賀県議会環境・農水常任委員会本田委員長（議長代理）
水槽サポーター企業、展示協力企業・団体 等

内 容：知事挨拶、亀田館長による新水槽の説明、テープカット

※一般の来館者が新水槽をご覧いただけるのは、セレモニー終了後からとなります。